

## 共同運営部門：脳神経センター

### —関係部署—

脳神経外科
神経内科

### —概要—

脳神経センターは、脳神経外科、脳血管外科と神経内科の3科からなります。脳神経センターでは、脳神経疾患全体に専門的治療を提供し、泉州地域における中核病院として、脳神経外科専門診療、救急対応まで幅広く機能しています。脳神経センターの医局スタッフは平成24年4月現在、森内秀祐脳神経センター長兼脳神経外科部長兼救急診療部部長、寺本佳史脳血管外科部長兼リハビリテーションセンター副センター長、出原誠医長、山田公人医長、清水豪士医員、宗田高穂神経内科医長の6名からなり、診療にあたっています。

①急性期脳卒中に対していつでも緊急開頭手術、脳血管内治療が行える体制をとっており、急性脳梗塞に対する経静脈的tPA治療も積極的に行っております。SCUから急性期リハビリテーションも充実しており、全人的加療を行っております。

②脳腫瘍に対する手術治療数も多く、最新のニューロナビゲーターを用いた安全で確実な外科的治療を提供しております。放射線治療(エクスナイフを含む)、化学療法などを併せた集学的治療も提供しており、熊取町の京大原子炉でのホウ素中性子捕捉療法の厚生労働省科学研究に参加しており、さらに同治療の自由診療が可能となっております。

③機能的手術では、治る認知症とされる正常圧水頭症に対するシャント手術を積極的に導入しております。またパーキンソン病に対する深部電極留置による刺激療法、拘縮に対する末梢神経手術、顔面・眼瞼痙攣に対するボツクス治療など行っています。

### —実績—

平成24年度は、平成25年度の大阪府立泉州救命センターとの統合に向けた診療連携により、手術症例数が両病院合計で400例近くをこなすことができました。25年4月以降は、近畿大学の医局人事により、2名の異動による欠員がありますが、医局員全員で頑張っており参ります。

- ①日本脳神経外科学会専門医訓練施設(A 項指定)
- ②日本脳卒中学会研修教育病院
- ③臓器提供施設認定
- ④パーキンソン病治療認定施設
- ⑤ボツリヌス治療許可施設
- ⑥日本リハビリテーション医学会認定研修施設
- ⑦大阪府がん診療拠点病院
- ⑧日本脳ドック学会認定施設

